

みはまワークショップ

演劇

こどもインプロ ワークショップ

教職志望学生 × インプロプロジェクト

in 三重

学校の先生をめざす大学生と

インプロってなに？

台本のない演劇のこと。
インプロには、
「ことば」や「からだ」をつかった
「ゲーム」がたくさんあります。
わたしたちは、三重大学で
学校の先生になるために学んでいる
大学生チームです。
インプロのゲームを、
大学生のお兄さん・お姉さんと
一緒に体験して
みませんか？



インプロ・ゲームで あそぼう！

さん か ひ む りょう

参加費無料

みなさんのご参加をおまちしています♪

- ▶ えんげき、たのしそう！ やってみたい！
- ▶ みんなといっしょに表現するのを楽しみたい！
- ▶ 「ことば」や「からだ」をつかったゲームを やってみたい！
- ▶ 大学生と あそんでみたい！

開催日時: 2024年 **12月1日(日)** 13:30~15:30

開催場所: **三浜文化会館 キッズスペース**

参加資格: 小学1~3年生(先着 約20名)

参加するには…?

ほ ご しゃ

このチラシを保護者のかたに わたしてください

参加するためには保護者のかたの同意が必要です。



撮影: 江戸川カエル

プロジェクト責任者

園部友里恵 そのべゆりえ

三重大学大学院教育学研究科准教授
教育学部学校教育講座(兼任)「表現教育研究室」

1988年三重県松阪市生まれ。2018年東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。博士課程院生時代には、高齢者インプロ集団「くるる即興劇団」を結成し、「老いとインプロ」のアクション・リサーチを進めてきた。2016年度に三重大学着任後、「教師教育とインプロ」をテーマに、現職教員や教職志望学生とともにインプロの実践と研究を続けている。著書に『インプロがひらく〈老い〉の創造性: 「くるる即興劇団」の実践』(単著)、『人生100年時代の多世代共生』(共著)など。2024年6月に三浜文化会館で「はじめてのインプロヴィゼーション」を開催。

メール ▶ sonobe@edu.mie-u.ac.jp

ウェブサイト ▶ <https://yurisonobe.com/>

保護者の皆様へ

こんにちは。園部友里恵と申します。私は、三重大学で、教師をめざす学生たちの教育に携わっています。

専門は、表現教育、特に「インプロ」と呼ばれる即興演劇です。

昨年度、教師をめざす志の高い学生たちとチームを結成し、インプロを学び続けてきました。このたび、子どもたちと一緒にインプロを学び、交流する場を設けました。学生たちには、そばで子どもたちの豊かな表現に触れるとともに、自身が「ファシリテーター」になって子どもたちの豊かな表現を引き出す体験をしてほしいと考えています。

ご協力いただける保護者のかた、表現活動に興味をもつお子様のご参加をお待ちしております！

お願いとお約束 ※必ずお読みください

このワークショップは、三重大学教育学部の研究倫理審査を受けた研究の一環として実施するものです。

- ◎おお客様の安全確保のため、また、同意書をご提出いただくため、会場までの送迎をお願いいたします。
- ◎ワークショップの様子をビデオカメラ(会場前方・後方に固定)で撮影させていただきます。撮影した映像を研究目的以外で使用することは一切ございません。(メイン研究対象は「学生チーム」の大学生ですので、特定のお子様の様子をアップで撮影したり、「評価」的な視点から分析したりすることは一切ございません)
- ◎撮影した映像は、パスワードをかける等、プロジェクト責任者(園部)が責任をもって保管いたします(研究期間終了後5年間)。また、その後、映像データはすべて破棄します。
- ◎申込フォームにご入力いただいた個人情報を本研究以外で使用することは一切ございません。また、このワークショップ終了後、個人情報すべて破棄します。
- ◎本研究の成果は、助成団体や学術団体での発表や論文集等への掲載により公開される場合があります。その際、お子様のお名前や学校名が出ることはございません。個人が特定されないよう細心の注意を払います。
- ◎ワークショップ終了後、本研究の結果の詳細を知りたい場合は、下記にご連絡いただけましたら、お伝えすることが可能です。
- ◎本研究への参加を同意いただいた場合であっても、いつでも参加をやめることができます。途中で辞退されたとしても保護者の皆様、お子様が不利益を被ることは一切ございません。

研究協力謝礼

研究協力謝礼として、500円分のAmazonギフト券をお渡しします。

(EメールタイプのためAmazonアカウントが必要となります)

こどもインプロ ワークショップ

教職志望学生 × インプロプロジェクト

in 三重



イラスト:黒木歩



申込後からワークショップ当日までの流れ

ステップ1 (仮申込)

上記「お願いとお約束」の内容をご了承いただける場合のみ、**四日市市文化まちづくり財団講座予約システム**にご入力をお願いします。
四日市市文化まちづくり財団講座予約システム(利用者登録が必要です) <https://p-gakushu.jp/yonbun/>



ステップ2 (本申込)

四日市市文化まちづくり財団講座予約システムにご入力いただいたメールアドレス宛に、**三重大学・園部**から**[本申込]**用の申込フォームのURLを記したメールを差し上げます。
[本申込]用の申込フォームへのご入力をお願いします。

ステップ3

申込フォームにご入力いただいたご住所宛に、ご案内の文書および「同意書」の用紙をお送りします。

ステップ4

ワークショップ当日(12/1)、「同意書」を会場までお持ちください。

※会場にも「同意書」の用紙を用意しておりますので、当日、会場にてお書きいただいてもかまいません。

※ただ、三重大学教育学部の研究倫理規程により、低学年(1年生・2年生)のお子様にご参加いただくためにはお2人のかたに同意書にご署名いただかなければなりません。

なお、ご署名者はお子様のご両親である必要はございません。

※ご不明点等、お気軽に下記までお問い合わせください。

主催:公益財団法人四日市市文化まちづくり財団

助成:博報堂教育財団・第18回児童教育実践についての研究助成

研究タイトル「子どもたちの「即興的なことば」を引き出す教職志望学生の養成に関する実践的研究」研究期間:2023年4月1日~2025年3月31日

お問い合わせ **四日市市文化会館** <https://yonbun.com/> メール:info@yonbun.com TEL059-354-4501(9:00~19:00 第2月曜を除く月曜休館)